



事故のご連絡

- 万が一事故にあわれた場合には、ただちに事故発生の日時・場所・損害の程度などを取扱代理店または引受保険会社にご連絡下さい。
- 賠償事故（対人・対物）の場合、被保険者（この保険の補償を受けられる方）および相手方の同意が得られれば、引受保険会社が被保険者のために示談交渉をお引き受けします。ただし、被保険者に法律上の損害賠償責任がない場合や、被保険者が正当な理由なく引受保険会社への協力を拒まれた場合等には、引受保険会社は相手方との示談交渉はできません。（対物賠償事故の場合には一般社団法人日本損害保険協会に登録された物損事故調査員が弁護士を補助し、その指示にしたがって事故対応を行うことがあります。）
- ご連絡が遅れた場合や、保険会社の事前の承諾を得ずに示談された場合は、保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
- 保険金請求権には時効（3年）がありますので、ご注意願います。



その他

「SS受託自動車保険のご案内」はサービスステーション受託自動車保険特約、サービスステーション受託自動車保険特約に関する車検代行・整備等幹旋補償特約付帯一般自動車保険の概要をご説明したものです。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点等がありましたら、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。ご加入を申し込まれる方と被保険者が異なる場合は、このご案内の内容を被保険者にご説明いただきますようお願い申し上げます。

【保険会社が破綻した場合の取扱】

引受保険会社の経営が破綻した場合等には、保険金、返れい金等の支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されることがあります。なお、経営が破綻した場合には、この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象となり、保険金、返れい金等は原則として80%（破綻保険会社の支払停止から3ヶ月間が経過するまでに発生した保険事故にかかわる保険金については100%）まで補償されます。

【代理店の業務】

代理店である株式会社ゼンセキは、保険会社との委託契約に基づき、保険契約の締結、保険料の領収、保険料領収証の発行、契約の管理業務等の代理業務を行っております。したがって、株式会社ゼンセキとの間で有効に締結されたご契約は保険会社と直接締結されたものとなります。

【個人情報の取扱いに関するご案内】

保険契約者である企業または団体は東京海上日動火災保険株式会社に加入申込依頼書に関する個人情報を提供いたします。東京海上日動火災保険株式会社および東京海上グループ各社は、本契約に関する個人情報を、保険引受の判断、本契約の管理・履行、付帯サービスの提供、他の保険・金融商品等の各種商品・サービスの案内・提供、アンケート等を行うために利用する他、下記①から⑤の利用・提供を行うことがあります。なお、保健医療等の特別な非公開情報（センシティブ情報）の利用目的は、保険業法施行規則により、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定されています。

- ①本契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先（保険代理店を含みます。）、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先、金融機関等に対して提供すること
- ②契約締結、保険金支払い等の判断をするうえでの参考とするために、他の保険会社、一般社団法人日本損害保険協会、損害保険料率算出機構等と共同して利用すること
- ③東京海上日動火災保険株式会社と東京海上グループ各社または東京海上日動火災保険株式会社の提携先企業等との間で商品・サービス等の提供・案内のために、共同して利用すること
- ④再保険契約の締結、更新・管理、再保険金支払等に利用するために、再保険引受会社等に提供すること
- ⑤質権、抵当権等の担保権者における担保権の設定等に係る事務手続きや担保権の管理・行使のために、その担保権者に提供すること

詳しくは、東京海上日動火災保険株式会社のホームページ(<http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>)をご参照ください。

全国石油業共済協同組合連合会

共済・保険幹旋グループ

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-14
TEL: 03-3593-5844 FAX: 03-3597-1712

〈お問い合わせ先〉

取扱代理店

株式会社ゼンセキ

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-14
TEL: 03-3593-5800 FAX: 03-3597-1712

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

ご意見・ご相談先: (担当課)本店営業第二部営業第二課
〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1
TEL: 03-3285-1802 FAX: 03-3215-0042

一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター (指定紛争解決機関)

弊社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。弊社との間で問題を解決できない場合には、同協会に解決の申し立てを行うことができます。

詳しくは、同協会のホームページをご確認ください。

■<http://www.sonpo.or.jp/>

 **0570-022808** <通話料有料>

IP電話からは03-4332-5241をご利用ください。

受付時間：平日午前9時15分～午後5時

(土・日・祝日・年末年始はお休みとさせていただきます)

2021年3月作成 20-TC10694

SS受託自動車保険 のご案内

預かった車で起こした事故の賠償をガードする保険

（サービスステーション受託自動車保険特約、サービスステーション受託自動車保険特約に関する車検代行・整備等幹旋補償特約付帯一般自動車保険）

お客様の車を運転中に
起こした対人・対物事故の
賠償は

例えば



「SS総合共済」、
「お預かりした車の
自動車保険」では
補償されません

- 車検代行でお預かりした車を陸運局に持って行く途中に交通事故を起こしてしまった。
- 洗車のためお客様の車をお預かりしてSSに向かう途中や納車する際に、交通事故を起こしてしまった。

SS受託自動車保険への加入をお奨めします！

こんなときにサポートします(補償内容)

対人賠償

SS業務、車検代行・幹旋業務（Bプランのみ）のため、お客様からお預かりした自動車の使用・管理に起因した事故で、歩行者、他の車の搭乗者などを死傷させた場合の法律上の賠償責任額（自賠責保険等によって支払われる金額がある場合はそれを超える金額）を相手方1名について保険金額を限度としてお支払いします。また、対人事故を起こした場合の賠償額の決定などについて争訟となった場合、事前に引受保険会社（東京海上日動）が書面により承諾した場合は訴訟費用等についてもお支払いします。

対物賠償

SS業務、車検代行・幹旋業務（Bプランのみ）のため、お客様からお預かりした自動車の使用・管理に起因した事故で、他の自動車や電柱、垣根などの他人の財産に損害を与えて、法律上の賠償責任を負担した場合に1事故について保険金額を限度として保険金をお支払いします。また、対物賠償責任保険で補償する事故で、相手方の車の時価額を超える修理費が発生し、補償を受けられる方がその差額分を負担する場合、差額分の修理費に補償を受けられる方の過失割合を乗じた額を保険金としてお支払いします。1事故について相手方の車1台あたり50万円が限度です。(※)また、対物事故を起こした場合の賠償額の決定などについて争訟となった場合、事前に引受保険会社（東京海上日動）が書面により承諾した場合は訴訟費用等についてもお支払いします。 ※損害が生じた日の翌日から起算して6か月以内に修理を行った場合に限りです。

自損事故 傷害

SS業務、車検代行・幹旋業務（Bプランのみ）のため、お客様からお預かりした自動車を運転中、自損事故（相手方がなく電柱に衝突、崖から転落など）や前の車に追突してしまった事故等により、自動車損害賠償保障法上の自動車の保有者、運転者または搭乗者が死傷された場合やこれらの方に後遺障害が生じた場合で、自賠責保険等の請求権が発生しないとき、補償を受けられる方1名についてあらかじめ設定された額の保険金をお支払いします。

被保険者の 範囲

(保険の補償を受けられる方)

[対人賠償・対物賠償] 加入申込依頼書記載のサービスステーション（記名被保険者といいます）およびその使用人（従業員）の方。
[自損事故傷害] この保険の対象となる自動車の自動車損害賠償保障法上の保有者、運転者および搭乗中の方。

SS業務とは

SS業務とは、ガソリン・軽油等の自動車燃料（LPGガス）および灯油等の販売業務、自動車の点検、調整、洗車およびオイル、付属品の供給業務、室内清掃等の業務を指します。ただし、道路運送車両法施行規則第3条に定める分解、整備、板金、塗装は除きます。

車検代行・幹旋業務とは

車検代行・幹旋業務とは、お預かりしたお客様の自動車を車検取得のために陸運支局へ輸送（持ち込み、持ち帰り）する業務、車検・整備・修理等の幹旋・取次ぎのために整備工場へ輸送する業務を指します。

主な対象外 となる事故例



- ①お預かりした自動車の車両損害（SS総合共済でお支払の対象となります。）
- ②お預かりした自動車に置かれていたお客様の所有物の損害
- ③お預かりした自動車を、洗車機に入れる際に防火壁に衝突して壊した防火壁の修繕費

全国石油業共済協同組合連合会

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

2021年度版

